

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

 TEL 098-868-6895
 FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

国家の発展を阻害する人たちが急増している 鍵山 秀三郎 (日本を美しくする会相談役)

1. 国家を生々発展させていくためには、人口はたとえ微増であっても、増えていくことが望ましいのは確かです。しかし、いまの日本には、人口の減少よりもっと迅速に対処しなければならないことがあります。それは日本人の資質の低下を止めて、向上に転ずることです。いまのままで仮に人口が増えたとしても、国力の増強にはつながらないと思います。自分勝手に人の役に立とうという気持ちに欠ける人や、国の名をおとしめてしまうような人が多くなれば、却って大変なことになると思います。
2. ブラジルワールドカップの会場で、ゴミ拾いをしてくださった方々や、東日本大震災という極限状態の中でも秩序ある行動を取られた被災者の方々は、いずれも世界の称賛を浴びました。このような方々は日本人の誇りであります。しかし、残念なことに、こうした立派な方々は少数派であり、反対に、「私さえよければ」という人が増えています。増えているというより急増しています。
3. 例えば、歩行中に自分の持ち物をぶつけても平気な人や、狭い道を並んで歩いて対向者の邪魔をしても平然としている人、また取るに足らない些細なことで相手を罵倒したりする人などです。昔の日本ではこのような行いは恥とされていたものです。このように、人に嫌われるようなことをする人が増えて、国家が発展することはあり得ないでしょう。

(参考:「致知」2014年11月号)

ワンポイント経営アドバイス

留め金で 95%超のシェアをもつ (モリト)

1. 日本人のズボンやスカートは、モリト (大阪市) が部品の供給を止めれば、ずり落ちてしまうだろう。そう言われるほど、衣類の留め金で高いシェアを握るのがモリトだ。ズボンやスカートの留め金では、国内 95%以上の高いシェアを握る。顧客リストには、世界のアパレル大手が勢ぞろいする。「ユニクロ」を展開するファーストリテイリング、米のギャップ、スペインの「ZARA」。モリトが世界的なアパレル企業に食い込めたのはなぜか、それは日本のアパレル大手に鍛えられた品質の高い留め金を、手ごろな価格で、世界に大量供給できる体制を築いたことにある。
2. 経営理念は「積極堅実」。留め金などで培った技術を生かせる分野の拡大に集中し、それ以外に手を出さなかった。このため、戦後は一度も赤字に陥ったことがない。景気変動に強い経営体質を支えるのが、服飾部品の自社生産を 3 割程度に抑えていることだ。7 割を占める契約工場などを使う生産が主力で、設備投資や人件費などの固定費を低い水準に抑えている。創業 110 周年を迎える 2019 年 11 月には、売上高を 500 億円を目指す

(参考:「日経ビジネス」:2014年8月11日・18日号)

経営者のための危機管理

元気がない会社の 3 つの共通点

3. 元気がない会社には、いくつかの共通点がある。一つは、経営者への情報が遮断されていること。どんなに優秀な経営者であっても、現場との距離が遠く適切な情報が届かない場合、成果を出すことはできない。二つは、「経営者が重要な経営課題に対して間違っただ判断をしている」ことだ。これについては誤解が多い。経営者が陥りがちな姿勢は、正しい課題に間違っただ答えを出しているのではなく、些細な課題に正しい判断を下しているため、会社全体の健全化が遅れてしまう状態だ。
4. 三つは、「経営者が短期的な改善に没頭している」こと。任期中に成果を出したい経営者と、永続的に価値を提供し続けることが、存在意義の企業とはなかなかかみ合わない。

(参考:「週刊東洋経済」:2014年9月6日号)

古典に学ぶ

信言は美ならず、美言は信ならず

(解説) 真実を語ることは、飾り気がない。飾ったことは、真実を語らない。行ないが正しい者の口は、雄弁ではない。雄弁な者は、行ないが正しくない。真の知者は、もの知りではない。もの知りは、真の知者ではない。天の道は、万物を利するばかりで、これをそこなうことがない。これと同じく、聖人の道は、ひとにつくすだけで、自己を主張することがないのである。

(参考:奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」:徳間書店)